

ネットワークカメラ

設置説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。
必ず、販売店や工事に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。

⚠警告

電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この**設置説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

IPELA HD SNC-ER585/ER585H

4450485010

© 2012 Sony Corporation Printed in China

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

http://www.sony.co.jp/

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながるすることがあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 安全のための注意事項を守る。
- 故障したり破損したら使わずに、ソニーの相談窓口に相談する。

警告表示の意味

この設置説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる場合があります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

⚠火災

⚠感電

行為を禁止する記号

🚫禁止

🚫分解禁止

🚫ぬれ手禁止

🚫水ぬれ禁止

行為を指示する記号

👉指示

⚠警告

⚠火災

⚠感電

下記の注意を守らないと、**火災や感電、落下により死亡や大けが**につながる場合があります。

設置や配線工事のときに屋内配線や屋内配管を傷つけないよう気をつける

👉指示

特に壁に穴を開けたり、電源コードやケーブルを固定したりするときは充分に気をつけてください。屋内配線や屋内配管の傷は、火災や感電、漏電の原因となります。

指定された電源コードや接続ケーブルを使う

👉指示

設置説明書に記されている電源コードや、接続ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。

指定された電源電圧で使用する

👉指示

指定されたものと異なる電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

設置は専門の工事業者に依頼する

👉指示

設置については、必ずお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。
壁や天井など高所への設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることを確かめの上、確実に取り付けてください。充分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。
また、1年に一度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて、点検の間隔を短くしてください。

製品の設置は充分な強度のある場所に取り付ける

👉指示

強度の不十分な場所に設置すると、落下、転倒などにより、けがの原因となります。

機器や部品の取り付けは正しく行う

👉指示

機器や部品の取り付け方や、本機の分離・合体の方法を誤ると、本機や部品が落下して、けがの原因となることがあります。
設置説明書に記載されている方法に従って、確実に行ってください。

ねじ・ボルトはしっかりと締め付ける

👉指示

取り付ける場所、材質によって適切な取り付けをしてください。

付属のワイヤーローブを利用して取りつける

👉指示

高所での作業では機器の落下により通行人等に重大な危害を与えることがあります。

油煙、湯気が多い場所には設置しない

🚫禁止

上記のような場所やこの設置説明書に記されている使用条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。

高所等の強風が予想される場所に設置しない

🚫禁止

- 高所では地上に比べてより強い風が吹きます。
- ビル風等、場所によっては地上でも強風の吹くところがあります。

塩害や腐食性ガスが発生する場所へは設置しない

🚫禁止

金属の腐食により破壊、落下の原因になります。

可燃性ガスの発生する場所へは設置しない

🚫禁止

本機は防爆機器ではありません。
本機の運転により爆発・火災の危険があります。

ひさしなどによる防雪

👉指示

- 積雪の重みにより、実際の重さが増す可能性があります。
- 積雪により本機周辺の通風が阻害される可能性があります。

振動のある場所へは設置しない

🚫禁止

軽度の振動があるときは、画像がブレる場合があります。

電源コードや接続ケーブルを傷つけない

🚫禁止

電源コードや接続ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 電源コードを加工したり、傷つたりしない。
- 電源コードに重いものを載せたり、引っ張ったりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

不安定な場所に設置しない

🚫禁止

次のような場所に設置すると倒れたり落ちたりして、故障やけがの原因になることがあります。

- ぐらついた台の上
- 傾いたところ
- 振動や衝撃のかかるところ

また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

電源コードやケーブルを窓やドアにはさみ込まない

👉指示

コードやケーブルが傷つくと、ショートによる火災や感電の原因となります。

⚠注意

下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり**周辺**の物品に**損害**を与えたりすることがあります。

分解や改造をしない

🚫分解禁止

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。
内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご依頼ください。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

🚫ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

内部に水や異物を入れない

🚫禁止

水や異物が入ると、火災の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機が接続されている電源供給機器の電源コードや本機の接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

移動の際は電源コードや接続ケーブルを抜く

👉指示

接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

指定されたマウントアームを使用する

👉指示

指定以外のマウントアームを使用すると、機器内部への浸水や故障の原因となります。必ず指定のマウントアームを使用してください。

熱器具の近くには置かない

🚫禁止

熱器具に近づけたり、加熱したりしない
火傷の原因になることがあります。

保証書とアフターサービス

保証書
この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。
所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

使用上のご注意

ご使用の前に

開梱してから、結露がある場合には結露がなくなってから電源を入れてください。

データ・セキュリティについて

- ネットワークカメラを使用することにより、インターネットを通じて容易にカメラ映像にアクセスすることができます。一方で第三者によりネットワークを通じてモニタリング画像および音声を閲覧、使用等される可能性があります。ネットワークカメラの設置およびご利用については、被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、お客様の責任で行ってください。
- ネットワークカメラへのアクセス権限は、ユーザー名およびパスワードを設定することにより行われます。それ以上のカメラによる認証作業は行われません。
- 諸事情による本ネットワークカメラに関連するサービスの停止、中断については、ソニーは一切の責任を負いません。
- ワイヤレスLANをご使用時にはセキュリティの設定をすることが非常に重要です。セキュリティ対策を施さず、あるいはワイヤレスLANの仕様上やむを得ない事情により、セキュリティの問題が発生した場合には弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。また、記録されたデータの損失、修復の責任も負いかねます。
- 必ず事前に記録テストを行い、正常に記録されていることを確認してください。本機や記録メディア、外部のストレージなどを使用中、万一これらの不具合により記録されなかった場合の記録内容の補償については、ご容赦ください。
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品の使用によりデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。

個人情報について

本機を使用したシステムで撮影された個人を識別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

- 本製品を使用して記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本製品、または記録媒体が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合には、その取り扱いを充分に注意してください。

使用・保管場所について

次のような場所での使用および保管は避けてください。

- 極端に暑い所や寒い所
- 強い磁気を発するものの近く
- 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- 振動や衝撃のある所
- 放射線やX線が発生する場所
- エアコンの室外機付近など、温度変化が激しい場所（ドームカバーが曇ることがあります。）
- 湯煙、湿気が多い場所
- 高所等の強風が吹く場所
- 塩害や腐食性ガス、可燃性ガスが発生する場所

放熱について

動作中は布などで包まないでください。内部の温度が上がり、故障や事故の原因になります。

輸送について

- 持ち運ぶときは、必ず電源を切ってから運んでください。
- 輸送するときは、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

アースについて

- アース接続は、必ず電源ケーブルを主電源につなぐ前に行ってください。また、アース接続をはずす場合は、必ず電源ケーブルを主電源から切り離してから行ってください。
- 本機では雷害等の被害をより少なくするため必ずアース接続してください。ご使用前にアースが正しく確実に取り付けられているか確認してください。

取付方法について

この製品は、ドームカバーが垂直下向きに、傾かないよう吊り下げて設置してください。

設置時の湿度について

本機の設置は、湿度の低いときに行ってください。湿度の高いときに設置を行うと、動作中にドームカバー内が曇ることがあります。

寒冷地での使用について（SNC-ER585のみ）

本機内部にはヒーターが内蔵され、内部温度が低下すると自動的に動作します。ただし、環境によっては、ドームカバーに付着した雪や霜を解凍できません。

低温環境での起動・終了について

- SNC-ER585は0℃未満の環境で起動すると、起動直後はカメラ本体システムが動作しないことがあります。その場合、ヒーターが動作して内部温度が上昇後にカメラ本体が起動します。正常な画像が得られるまでに2時間程度かかる場合があります。SNC-ER585Hは、ヒーター機能がないため、0℃未満では起動できません。
- 0℃以下の環境で電源を切ると、ドームカバー内が曇ることがあります。電源を再投入しても曇りがすぐに消えない場合があるため、短時間の休止後に再度使用する場合は、電源を切らないことをおすすめします。

お手入れについて

- 外装の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取ったあと、からぶきしてください。
- アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると、表面の仕上げをいためたり、表示が消えたりすることもあります。

異常や不具合が起きたときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

レーザービームについてのご注意

レーザービームは撮像素子に損傷を与えることがあります。レーザービームを使用した撮影環境では、撮像素子表面にレーザービームが照射されないよう十分注意してください。

SDカードに関して

SDカードに記録したデータは、以下の場合に破損したり、消失したりする可能性があります。データの破損や消失による損害や賠償、逸失利益については、弊社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

- SDカードにアクセス中に、本機から取り出したり、本機電源を切ったりした場合
- SDカードに衝撃が加わった場合
- SDカードが製品寿命になった場合（使用方法により、製品寿命は大幅に短くなる場合があります。）
- SDカードが正しく装着されなかった場合

カメラ設定機能に関して

スローシャッター時にはDynaView(WDR)は使用できません。
DynaView(WDR)使用時には、露出補正機能は使用できません。

撮像素子特有の現象

👉注意

撮影画面に出る下記の現象は、撮像素子特有の現象で、故障ではありません。

白点

撮像素子は非常に精密な技術で作られていますが、宇宙線などの影響により、まれに画面上に微小な白点が発生する場合があります。これは撮像素子の原理に起因するもので故障ではありません。また、下記の場合、白点が見えやすくなります。

- 高温の環境で使用するとき
- ゲイン（感度）を上げたとき
- スローシャッターのとき

折り返しひすみ

細かい模様、線などを撮影すると、ギザギザやちらつきが見えることがあります。

付属の説明書について

設置説明書（本書）

この設置説明書には、カメラ本体の各部の名称や設置、接続のしかたが記載されています。操作の前に必ずお読みください。

ユーザーガイド（CD-ROMに収録）

カメラのセットアップの方法や、Webブラウザを介したコントロールの方法が記載されています。
設置説明書に従ってカメラを正しく設置、接続したあと、ユーザーガイドをご覧ください。

ソフトウェアの使いかた

本製品に付属のCD-ROMには、IPアドレスを割り当てるためのセットアッププログラムやPDF形式のユーザーガイドが収納されています。
本製品には、Smartphone viewer機能が搭載されています。
本機能に関する詳細は、下記URLに掲載されている「Smartphone viewer ユーザーマニュアル」をご確認ください。
<http://www.sony.net/ipela/snc>

CD-ROMマニュアルの使いかた

Adobe Readerがインストールされたコンピュータで、各ガイドを閲覧できます。
Adobe Readerは、Adobeのウェブサイトから無償でダウンロードできます。

- CD-ROMに収録されているindex.htmファイルを開く。
- 読みたいガイドを選択してクリックする。

👉注意

CD-ROMが破損または紛失した場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口経由で購入できます。

AdobeおよびAdobe Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

各部の名称と動き

カメラ本体 前面

- トップサンシェード
- サンシェード
- ドームカバー

トップユニット 下面

- リセットスイッチ

本機の設定を工場出荷時の状態に戻します。

- ←の示す方向にスイッチを動かし、カメラ本体と接続します。
- 電源を入れ約1分間待ちます。セットの初期化が終了し、カメラが起動します。
- カメラの起動を確認後、再度電源を切りカメラ本体をはずします。
- リセットスイッチを元の位置に戻します。

👉注意

- 工場出荷時の状態に戻した場合、お客様の設定した内容はすべて失われます。必要に応じて設定状態を保存することをお勧めします。保存のしかたはユーザーガイドをご覧ください。
- リセットスイッチは、必ず元の位置に戻してください。戻さない場合、電源を入れるたびに工場出荷時の状態に戻ります。

- カメラ接続端子

カメラ本体のカメラ接続端子と接続します。

- 〜 AC 24 V（電源入力）端子

ピン番号	ピン名称
1	AC 24 V+
2	Frame Ground
3	AC 24 V-

- I/O（入出力）端子

2系統のセンサー入力、1系統のアラーム出力を備えています。
付属のI/Oハーネスを接続します。

ピン番号	ピン名称	色	ピン番号	ピン名称	色
1	アラーム出力1ー	青	8	NC	黄
2	アラーム出力1+	青	9	NC	橙
3	NC	黄	10	NC	赤
4	NC	橙	11	NC	茶
5	センサー入力2	赤	12	GND	黒
6	センサー入力1	茶	13	NC	紫
7	GND	黒	14	NC	紫

- LAN（ネットワーク）ポート（RJ-45）

ネットワークケーブル（UTP / カテゴリー 5）を使用してネットワーク（10BASE-T/100BASE-TX）に接続します。

👉注意

安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクタをこの端子に接続しないでください。
接続については本書の指示に従ってください。

- ハーネスホルダー

付属のバンドマウントを固定します。

- マイク入力）端子（ミニジャック、モノラル）

市販のマイクを接続します。

- ライン出力）端子（ミニジャック、モノラル）

市販のアンプ内蔵スピーカーを接続します。

カメラ本体 上面

- カメラ接続端子

トップユニットのカメラ接続端子と接続します。

- 定格ラベル

機器の名称と電気定格が表示されています。

- 落下防止ワイヤー

落下を防止するために使用します。

- SDメモリーカードスロット

別売のSDメモリーカードを装着できます。
メモリーカードを装着することで、カメラの画像をメモリーカードに記録できます。
装着の際は、本機の定格ラベル面とメモリーカードの印刷面が同じ向きになる状態で差し込み、最後まで押し込んで確実に装着してください。**(a)**
本機は、SD規格およびSDHC規格のメモリーカードにのみ対応しています。

👉注意

動作確認済みのSDメモリーカードについては、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

（裏面へ続く）

